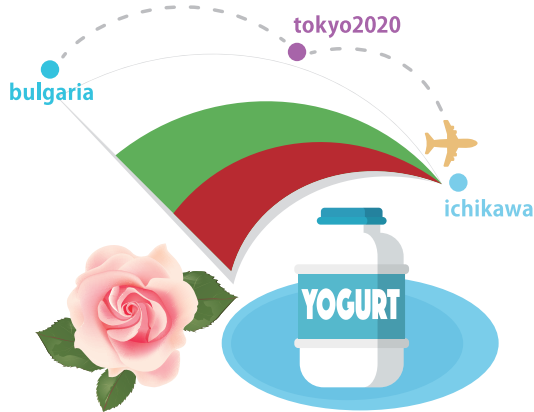




内閣官房ホストタウンアクション

BULGARIA FAIR

ブルガリアについてもっと知ろう!

市川市は、東京2020オリンピック・パラリンピックに関連した事前キャンプ誘致の一環として、ブルガリア共和国のホストタウンに登録しました。
これを記念して、ブルガリアをもっと知るためのイベントを開催します。

内閣官房ホストタウンアクション

ブルガリアフェア

in 市川市

2019年5月2日 木・休

市川市文化会館小ホール (14時開演／13時30分開場)

市川市大和田1-1-5 (交通／JR総武線本八幡駅より徒歩10分)

講演
&
コンサート

ブルガリアってどんな国? ブルガリア民族音楽コンサート

- ブルガリア紹介パネル展 ■民族楽器&民族衣装展示
- ワークショップ《民族楽器》《伝統的なフォークダンス》

入場
無料
事前申込制

事前申込制 問 市川市文化会館 TEL 047-379-5111 ※5歳未満入場不可

市川市は東京2020オリンピック・パラリンピックに向け
ブルガリア新体操チームの事前キャンプ誘致に取り組んでいます



- 主催／市川市・市川市スポーツキャンプ誘致等実行委員会
- 後援／在日ブルガリア共和国大使館
- 企画・協力／(公財)市川市文化振興財団
- 日本ブルガリア協会 <http://www.bul.jp/>
- 申し込み・お問合せ／市川市文化会館 TEL 047-379-5111

公認プログラム



世界とつながろう ホストタウン

【ホストタウンとは】

ホストタウンとは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方自治体を、内閣官房に登録するものです。

ブルガリア共和国

ブルガリアは、黒海の海岸線、山岳の内陸部、ドナウ川をはじめとする河川などの多様な地形を誇るバルカン半島の国です。ギリシャ、スラブ、オスマン帝国、ペルシャの影響を受けた文化のるつぽで、伝統舞踊、音楽、衣装、工芸などの豊かな遺産を有しています。ドーム型のヴィトシャ山のふもとには建都が紀元前5世紀にまでさかのぼる首都ソフィアがあります。



- 面積：11.09万平方キロメートル(日本の約3分の1)
- 人口：713万人(2016年、世界銀行)
- 首都：ソフィア □言語：ブルガリア語
- 通貨：レフ(複数形レヴァ)
1レフ=約65円(2019年3月7日現在)
- 日本との時差：7時間
- 特産品：ローズオイル、トロヤン焼(陶器)
ブルガリアワイン

市川とブルガリアのすてきな共通点

ブルガリアの国花はバラ

ブルガリアの代表的なバラはダマスクローズ。貴重な香水の原料として使用される香り高いバラです。



ダマスクローズ



ローズいちかわ

ブルガリア新体操チーム

2019年も市民交流イベントを予定しています。



2018年6月
チーム来訪
の様子

子ども達から
プレゼント贈呈



市内チームによる
歓迎演技披露



ナビゲーター



石坂史朗（日本ブルガリア協会理事）

19歳で民族舞踊を始める。1979年、ブルガリアに渡り、首都ソフィアの「ショブスキーアンサンブル」に入団。1986年、国立プロヴディフ芸術学校に入学(民族舞踊科)、ブルガリアの踊りの理論と実践を学ぶ。

1989年9月ブルガリア人女性ヌーシャと結婚。
ブルガリアの伝統文化紹介を行うナビゲーター。

ゲスト奏者

ヨルダン・クラシミロフ・マルコフ

7歳の頃よりガドゥルカを習い始め、17歳には町の舞踊グループのアンサンブルとして活躍。シューメン大学音楽科卒業後、ノヴァ・ザゴラ市の音楽教室でガドゥルカとソルフージュを教える傍ら、近くの村の子供たちに歌を教えたり、ライブ活動を行う。当日はバンド体制で華やかな演奏を披露します。

